

2024年5月13日

「発達障害」分科会 2023年度活動報告

(1) 会の代表者・連絡担当者等の確認 「発達障害」分科会

会長 吉井勤人
副会長 長澤真史
会計 板倉達哉

(2) 令和5年度の活動報告書

①総会 日時:2024年3月21~27日

方法:メール会議

議題:2023年度活動報告・会計報告および2024年度活動方針

②例会

日時:2023年11月3日(金) 13時00分~16時00分

場所:横浜市金沢区六浦東1-50-1 関東学院大学 金沢八景キャンパス 7号館202教室

参加者:11名

■テーマ 外部専門家による支援の再考:保育者と外部支援者の対話

発達障害分科会では、「保育や学校への外部専門家による支援の再考」をテーマとして、園や学校の状況を踏まえ、実践者をエンパワーし、共同的に考えていくことを可能にするコンサルテーションをどのように作り上げていけるのかを検討してきた。

今回の例会では、オープンダイアログなどで用いられているリフレクティングを巡回相談に取り入れ、保育者と外部支援者の連携・協働について、興味深い実践や研究を進めておられる五十嵐先生を講師にお招きし、保育巡回相談において相談員と保育者との対話促進のためにリフレクティング・プロセスを取り入れた実践事例を紹介していただいた。参加者にもリフレクティング・プロセスを体験し、その効果や活用可能性について意見交換を行った。

③学会活動

(a) 会員企画ラウンドテーブル(8AMI-H-RT33)

日本発達心理学会第35回大会

日時:2024年3月8日(金) 9:00~11:00

今、日本の特別支援教育で何が起きているのか?(Ⅲ)

イタリアの「フル・インクルーシブ教育」の現状を通して見えてくること

司会者、企画者:長崎 勤(実践女子大学大学院生活科学研究科) 指定討論者、企画者:吉井勤人(山梨大学) 話題提供者:赤木 和重(神戸大学) 話題提供者:若井 広太郎(東京家政大学) 指定討論者:西山 剛司(SCERTS研究会) 指定討論者:板倉 達哉(文京学院大学)

(3) 令和6年度の活動計画 有

①総会の開催 日本発達心理学会第36回大会における対面開催またはメール会議

②例会の開催 対面+オンラインの学習会

テーマ:コンサルテーションにおける発達論的アプローチの追求Ⅳ (検討中)

Zoom や Teams などを利用して、講演会または論文や書籍の輪読を行う。

③学会発表

④ニュースレターの発行